**釣 果 速 報**

中部地方の沖釣り情報

**９８．５ｃｍの超大ダイ 出現！**

大ダイ連発で最高の盛り上がりを見せている“鷹巣沖（福井市）”で、6月8日（土）

驚異の98.5ｃｍ（11.5ｋｇ）のマダイが上がった。

　釣り上げたのは、近江八幡市の釣り人。 友人

2人と、仕立て船・昼便（13：00～19：00）に

乗り込み、夕マヅメの好時合に釣り上げた。

　テレビのコマーシャルでお馴染みのように「大

物は、狙って釣れるものではない」が、この釣り

人は狙って釣ったのだから驚きである。

　　　　　　　　　 **仕掛けは、天秤フカセ仕掛け！**

　8日は、潮回りは大潮であったが、そのポイント周辺では潮が動かなかったため、

最初用意した“完全フカセ仕掛け”をあきらめ、“天秤フカセ仕掛け”に交換した。

これが功を奏した。 その“天秤フカセ仕掛け”は、ハリスがフロロカーボン6号

8ｍ・2本バリ（伊勢尼12号）・オモリ100号。

「最初のアタリはものすごかったが、後は思いがけなくすんなりと上がってきました」

というのが釣り上げたあとの感想。

 　　　 **今年の鷹巣沖の最長寸？**

　98.5cmというと、今年鷹巣沖で釣れたマダイの最長寸ではないかと思われます。

　鷹巣フィッシング町の水間 藤一店主からは「鷹巣沖には、まだまだ大物がウヨウヨ

しています。 大マダイを狙うのなら、暑さが厳しくなる前にお出かけ下さい」との

お誘いがありました。

　　　　　　　　　　　＜ 情報写真提供：鷹巣フィッシング町（福井市 蓑町）＞

[ 6／9　　松岡 隆春 ]